

# 令和4年度 安八町内部統制評価報告書

～「あんばち業務見える化プラン」の取り組みについて～

## 1 背景とこれまでの経緯

平成29年6月9日公布「地方自治法の一部を改正する法律」により、都道府県及び政令指定都市については令和2年4月より内部統制への取り組みが義務付けられ、その他の市町村については努力義務とされた。

安八町（以下「町」という。）においては、以前よりその重要性を認識していたことから、平成30年度より「あんばち業務見える化プラン」として取り組みを開始し、今年度は5年目となる。

## 2 令和4年度の取組状況

- 4月 監査委員への取組概要の説明  
職員への取組概要の説明
- 5月 議会への取組概要の説明
- 6月 庁舎耐震補強改修工事に伴うリスクの洗い出しと対策
- 7月 通常業務のリスクの洗い出し
- 8月 通常業務のリスク対策の検討
- 11月 通常業務のリスク対策の実施報告
- 1月 モニタリング
- 2月 モニタリング結果の取りまとめ  
監査委員の評価審査
- 3月 議会への評価報告  
公表

## 3 本年度の新たな取り組み

### ○庁舎耐震補強改修工事に伴う執務室変更に対する対策

本年度から来年度にかけて庁舎耐震補強改修工事（以下「耐震補強工事」という。）が計画されていたが、諸外国間での紛争や急激な円高のため予想を超える建築資材の高騰等により耐震補強工事の見直しを余儀なくされた。加えて、工期についても令和5年4月から令和6年3月までと大幅に変更された。しかし、耐震補強工事の計画が延期、変更されることになっても施工に伴う異常事案（以下「リスク」という。）が消滅するものでは

ないため、後の着工に備え、当該リスク対策を最重要テーマと捉えて、通常業務に関連した継続的な取り組みの中で対策を講じるため、リスクの洗い出しとその対策の検討について年度当初の計画どおり実施することとした。

① 執務室の変更に伴い洗い出された全庁的なリスク

ア) 来庁者等の安全確保

→耐震補強工事中の予期せぬ来庁者等の負傷

イ) 執務室変更の周知不足

→住民サービスの低下と行政への信用失墜に繋がりがねない

ウ) 執務室の変更に伴う公文書や備品等の紛失、または散逸

→盗難等、防犯上の不備に伴う不適切事案の懸念

エ) 通信ネットワークの環境の変化

→通信ネットワークの不具合による業務上の支障

② 執務室の変更に伴い洗い出されたリスクに対する対策の検討

上記のリスクに対する対策については、以下のとおり検討した。

ア) 案内貼紙等での周知や積極的な声掛け、広報紙、SNS、情報配信アプリ等（以下「町からのご案内」という。）による庁舎内外における立入禁止区域の事前、かつ工事期間中の周知、並びに施錠による立入禁止区域内への入場者の制限

イ) 町からのご案内を最大限活用した執務室変更に係る周知の徹底

ウ) 公文書管理規程に基づく公文書の管理等

エ) 執務室が変更した部門が利用しているシステムの動作確認の徹底

また、これらに加え、庁舎敷地内における全ての通行者に配慮した動線及び来庁者専用駐車場の確保が検討された。

4 継続的な取り組み

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種に関するリスク対策

町では新型コロナウイルスワクチン接種事業（以下「ワクチン接種事業」という。）を開始してから約1年が経過した。この間、ワクチン接種事業に係るリスクの洗い出しと対策については町の最重要課題として全庁的に取り組まれていたことから現在まで重大な事故等は確認されていないが、接種年齢の拡大等、ワクチン接種事業の環境は常に変化していることから、引き続き、当該事業に係るリスク対策を徹底して事故防止に努めた。

なお、これまでも重大な事故等は確認されていない。

## (2) ITシステムの調査と現状の見直し

総務省は「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画（以下「DX推進計画」という。）」として自治体業務の標準化及びIT化を5ヶ年計画で推進中である。DX推進計画によって業務改革が多岐に渡って推進されているが、その中にITセキュリティの強化も必要な要件とされている。庁舎等にて使用されているITセキュリティの実態を把握しリスクの洗い出しと対策を講じるため前年度に作成した「ITチェックシート」を継続して運用し、引き続き、リスクの洗い出しと対策を講じた。

なお、今年度においては、福祉課で『障害福祉サービス受給者管理』のために利用しているシステムのソフトの更新と住民環境課にて『戸籍事務』のために利用しているシステムのクラウド化を実施した。

## (3) 改正個人情報保護法施行に向けたリスクの洗い出し

デジタル改革関連法の1つとして行われた個人情報保護法の改正は、個人情報保護とデータ両立・強化を目的として現行法制の不均衡や不整合の是正と個人情報保護委員会による所管の一元化を図るものである。行政機関である町は、改正法の施行（令和5年4月）までに個人情報の適切な管理のためにも必要な体制等の整備、並びに個人情報ファイル簿の作成及び公表を行う必要がある。正確で漏れのない個人情報の取扱いが改正後の運用の適否を左右するものであることから、通常業務に関連した継続的な取り組みの中でリスクの洗い出しとその対策を講じた。

なお、今年度においては、部門ごとで管理する個人情報の取扱事務入力内容について確認した。

## (4) 業務全般に対する継続的な取り組み

通常業務に関連したリスクの洗い出し、対策の実施、実地検証（モニタリング）の結果報告については例年どおり『リスク対策分析シート』を用いて取り組んだ。リスク分析対策シートは部門ごとに作成し、昨年度に行ったリスク対策を、再度、見直す作業に全職員が取り組んだ。リスク分析対策シートには『リスクの見直し』、『新たなリスク』、『消滅したリスク』を明記することでPDCAが機能する形とした。

また、今年度からは総務省が示す『地方公共団体における内部統制制度の導入・実施ガイドライン』に沿い、内部統制の有効性について部門ごとに自己評価を行った上で危機管理室による独立的評価を組み合わせることによって組織としての有効性評価を行った。

リスク数

ア) 総数

リスクの総数は1,374件となり、これはコロナ関連に係る新規事業等により新たなリスクが予見され、その結果、昨年度の1,360件より増加したものである。

イ) 部門別のリスクの分布

総務課、税務課、保健センター、住民環境課におけるリスク件数が多く、これは業務の内容が多岐に渡っているためである。

ウ) 会社法に基づいたリスク分布は下表のとおりである。

[リスクの総数]

部 門 名	業務の有効性	法令等の遵守	財務報告の信頼性	資産の保全	経営体リスク	計
1 議会事務局	15	2	1	5	2	25
2 総務課	99	44	24	12	17	196
3 企画調整課	34	19	8	3	4	68
4 税務課	61	46	9	4	0	120
5 会計室	4	1	11	7	2	25
6 福祉課	47	11	0	1	3	62
7 保健センター	84	16	8	7	5	120
8 結こども園	9	12	4	5	9	39
9 中央こども園	8	10	1	1	11	31
10 ふたばこども園	8	8	2	0	9	27
11 牧こども園	11	7	5	0	9	32
12 あすなろの園	4	9	3	0	10	26
13 安八温泉	1	6	0	5	13	25
14 住民環境課	51	55	21	17	1	145
15 建設課	51	7	5	4	11	78
16 産業振興課	36	50	1	0	5	92
17 学校教育課	23	13	15	4	11	66
18 生涯学習課	2	2	7	3	14	28
19 ハートピア安八	32	10	8	3	6	59
20 総合体育館	49	9	10	1	12	81
21 給食センター	13	1	3	5	7	29
計	642	338	146	87	161	1,374

## (5) 標準化への取り組み

### ① 3点セットの作成

令和元年度から3点セット作成によるリスク分析と対策の取り組みを開始した。この手法は総務省『地方公共団体における内部統制のあり方に関する研究会』より示された業務標準化及びリスク分析ツールであり、『業務記述書』、『業務フロー』、『リスクコントロールマトリックス』から構成される。昨年度に引き続き、今年度も部門につき1つの業務を選定して作成した。

#### ○業務記述書

業務の具体的内容について手順ごとに記述したもので、業務フローで記述しきれない詳細な内容について補足している。

#### ○業務フロー

業務の流れを図示化したもので、『手順ごとに誰が責任をもって仕事をしているのか』を明らかにし、チェック体制や手順の効率化を検討する役割がある。

#### ○リスクコントロールマトリックス

個々の手順ごとに、『どのようなリスクがあるのか、それはどのような影響があるのか、どのように対処するのか』を決定する表。

② 3点セット作成の対象業務と対策の結果

ア) 3点セット作成の対象とした業務は下表のとおり21の業務である。これにより、業務を細分化し、それぞれの手順において想定されるリスクを洗い出した。なお、ここに記載した103件のリスクは細分化されたものであるため、前に示した1,374件のリスクには含まれていない。

部門名	業務名	業務数	リスク数	統制数	
1	議会事務局	議会一般質問通告書受付業務	7	3	3
2	総務課	指名競争入札事務に関すること	19	4	4
3	企画調整課	広報「あんぱち」に係る業務	11	6	6
4	税務課	広域連合介護保険用税データ作成処理	3	2	2
5	会計室	POSレジの運用	5	5	5
6	福祉課	介護保険負担限度額認定申請業務	7	2	2
7	保健センター	予防接種（おたふくかぜ）費用助成事業	11	8	8
8	結こども園	間食業務	5	5	5
9	中央こども園	感染症対策業務	5	4	4
10	ふたばこども園	超過勤務報告業務	4	4	4
11	牧こども園	研修会申込み業務	5	4	4
12	あすなろの園	受給者証への記載に係る業務	3	3	3
13	安八温泉	クレジット端末機の利用について	7	7	7
14	住民環境課	狂犬病予防注射	26	4	4
15	建設課	道路新設改良（通プロ・工専・アクセス）	6	4	4
16	産業振興課	病虫害防除に関する業務	15	8	8
17	学校教育課	学校備品・情報教育（ICT）に関すること	7	7	7
18	生涯学習課	中央公民館閉館時の戸締り	5	1	1
19	ハートピア安八	ホームページ更新業務	8	5	5
20	総合体育館	総合体育館登録受付業務	25	13	13
21	給食センター	ボイラーの管理	5	4	4
計			189	103	103

イ) 3点セットによるリスク分析の好事例として、会計室による『POSレジの運用業務』が挙げられる。これは、コロナ感染症対策の一環でもある非接触型機器による納税及び納付環境の整備と充実を目的としてキャッシュレス決済の推進に伴う住民サービスの向上を図るものである。これは利用者の利便性を最優先に考慮しつつ地方公共団体と指定金融機関の収納業務の効率化や電子化を推進するためのものである。しかしながら、公金収納につき指定納付受託者制度を活用していることから、利用者が納税又は納付した期日と町が当該利用者の収納を確認する期日とで数日間の時間差が生じてしまう。これにより、督促状や催告書の誤発送等のリスクが3点セットの作成で見える化された。対策として、POSレジを利用してキャッシュレス決済された納付書は会計室職員が別で管理するとともに、その納税等の状況を共有フォルダーにてファイル化し、毎日、税務課等の担当者に対して前日の納税等の状況を確認するよう周知するといった業務手段が確立されている。今回、3点セットを用いて業務が見える化されたことで部門を横断する形での担当者間の連携が確認された。

(6) 実地検証 (モニタリング)

- ① 部門ごとに報告された対策状況を確認するため令和4年12月27日から令和5年1月31日までの間、推進事務局である危機管理室の職員が現場に赴き、実地検証 (モニタリング) を実施した。例年どおり財務事務執行に係る業務を中心に検証したが、今年度は耐震補強工事や新型コロナウイルス感染症対策にも主眼を置いた。検証の対象は42件であり、危機管理室からは対策状況の確認と助言を行い、その結果を踏まえて町長から指示がなされた。

② 実施検証 (モニタリング) 総括表

議会事務局 (令和5年1月27日実施)

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
5	定例会次第書を作成するにあたり、不十分な知識での作成は関係法令等の規定を逸脱した議事進行となりうる	自治六法、事務提要、または安八町議会会議規則を確認しながら過去の書式例と照らし合わせて作成している	確実に実施されている	局長に事故があった時等、局長に代わってその職務を行う地位に就く者を議会側と協議して明文化すること
27	一般質問通告書の受付業務において通告表への受付漏れや誤植等の確認漏れ	一般質問通告書の受付締切時刻を指定期日の17時から16時に変更し、議長や事務局による確認時間を確保した	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

総務課 (令和5年1月30日実施)

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
113 ↳ 120	予定価格の漏洩と入札不成立による再入札	予定価格を公表することにより予定価格の漏洩が予防され入札不成立の可能性が低くなる	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
148	耐震補強工事の期間中、住民や職員等への安全対策、執務変更による住民サービスの低下、公文書の紛失等	執務室変更に伴う町からのご案内の徹底、公文書管理規程に基づく公文書の管理 (執務室や書庫の整理)、請負業者への安全対策を徹底する旨の指示	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

企画調整課（令和5年1月23日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
47 ↳ 49	広報あんばんちでの掲載 内容の誤り、個人情報 の流出、配置ずれ等	各課等へ回覧し校正を依 頼、加えて最終校正後、 配置ずれ等が無いよう複 数で確認を行う	確実に実施されて いる	紙面における『見 出し』を工夫する こと
51	フェイスブックへの記 事掲載について、個人情 報の漏洩、誤字脱字、掲 載に関する苦情等	主任及び副主任によるダ ブルチェック	確実に実施されて いる	対策が実施されて いることを 確認した

税務課（令和5年1月20日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
26	介護保険料を賦課する ための住民税情報の提 供に係る処理を忘れる ことによる作業漏れ	処理簿（処理欄）を作成 し進捗情報の複数人での 確認	確実に実施されて いる	対策が実施されて いることを 確認した
35	償却資産申告書の提出 が集中する時期の入力 誤り	担当職員の増員及び育 成、並びに複数人での確 認	確実に実施されて いる	対策が実施されて いることを 確認した

会計室（令和5年1月20日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
18	指定物品の発注につい て発注単位の誤りによ る発注誤り	物品を一元管理するため 備品管理システムを取り 入れ稼働準備を完了した	確実に実施されて いる	整備されている台 帳等を総務課へ引 き継ぐことで検討 すること
21 ↳ 25	キャッシュレス決済利 用者への督促状や催告 書の誤送付	毎日の業務の中で会計室 が取りまとめたキャッシ ュレス決済利用者の日計 データを税務課等の担当 者が確認するとともに督 促状や催告書を発送する 際の再確認	確実に実施されて いる	決済業者に追加に ついて引き続き検 討すること

福祉課（令和5年1月10日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
26	児童手当現況届申請書が受給者（DV加害者）へ発送された場合別居監護児童の避難先住所の情報が漏洩する	児童手当現況届申請書には全対象児童の住所が表示されないようシステムを変更した	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
62	介護保険負担限度額認定申請書の受付業務にて添付すべき書類等の不足や確認誤り	申請時に説明する事項を书面化し、申請者に理解してもらえるよう丁寧な説明に努める	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

保健センター（令和5年1月18日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
19	献血時における被献血者の個人情報の漏洩または紛失	日本赤十字血液センターが行っている個人情報の取得と管理状況を確認する	確実に実施されている	献血会場の借り上げ料については他の市町村の状況も確認して対応策を決定すること
116	おたふくかぜ費用助成申請受付業務での書類の確認不足による支払い誤り	申請時、チェックシートと記入例を用いて各項目を確認しながら受付業務を行う	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

結こども園（令和4年12月27日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
22	職員の中で腸内細菌感染者が発生した場合、園児や他の職員に感染する	検体未提出者があった場合は早急に提出させ、万が一、感染者が発生した場合は感染の種類に応じて出勤停止にする	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
38	行事で使用する用品等の発注ミスにより正しく配送されない	こども園ごとの必要数量を適切に確認する	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

中央こども園（令和5年1月5日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
18	職員の中で腸内細菌感染者が発生した場合、園児や他の職員に感染する	検体未提出者があった場合は早急に提出させ、万が一、感染者が発生した場合は感染の種類に応じて出勤停止にする	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
32 33	感染症対策の中で感染者が発生した場合における書類作成時の入力誤りや入力漏れ	連絡を受けた際には聞き取り調査用紙を用いて状況把握に必要な内容の確認を徹底する	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

ふたばこども園（令和4年12月27日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
18	職員の中で腸内細菌感染者が発生した場合、園児や他の職員に感染する	検体未提出者があった場合は早急に提出させ、万が一、感染者が発生した場合は感染の種類に応じて出勤停止にする	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
28	超過勤務時間の報告誤り	勤務実績簿、延長保育勤務報告書を確認しながら入力した後、該当職員への確認	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

牧こども園（令和5年1月6日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
20	職員の中で腸内細菌感染者が発生した場合、園児や他の職員に感染する	検体未提出者があった場合は早急に提出させ、万が一、感染者が発生した場合は感染の種類に応じて出勤停止にする	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
31	各種研修会申込書の記入誤りや提出を忘れる	年間の研修会参加者に係る表の確認と主催者側への電話確認	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

あすなろの園（令和5年1月5日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
財 2-1	消耗品の発注数を誤る	園長が発注票を作成し、その後複数の職員で確認する	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
運 4-1	保護者から預かった福祉サービス受給者証を職員が紛失、あるいは誤返却する	福祉サービス受給者証預かりチェック表への記入を実施する	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

安八温泉（令和5年1月10日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
2	施設屋上の防水シート及び外壁面の劣化による雨天時の雨漏れ発生	モニタリング時点で必要な個所の修繕は全て施工されていた	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
21	クレジット端末の誤操作による金額の間違いやキャンセルによる返金の間違い	現在のところクレジット端末の利用はないが、引き続き、操作方法の習得に努める	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

住民環境課（令和5年1月31日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
62	現金で納入される狂犬病予防接種料金の納入漏れや金額誤り	買主に対して混雑する受付時でも冷静に飼犬の確認をするようお願いする	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
122	国民健康保険療養費の申請時における福祉医療対象者の手続き漏れ	療養費申請時において福祉医療の確認と資格確認を徹底する	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

建設課（令和5年1月24日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
建 22-1 22-2	道路新設時等、既設の建物や立木を移転する際の補償費用について支払いが2回になることから支払い漏れが生じる	契約締結後、速やかに債務負担行為決議書を作成し、書類の管理を見える化する	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
建 45-1	町営住宅の廃止手続きの中で居住者との合意未達による進捗状況の遅れ	事業工程に基づき居住者との状況共有を密に行う	確実に実施されている	困難な事業だが、引き続き対応すること

産業振興課（令和5年1月17日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
21	農事改良組合長報酬支払い業務のために提出を受けたマイナンバーカード（写）の紛失	マイナンバーカード（写）は会計室内の耐火金庫で保管している	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
32	水稲防除申請データの誤入力	データ確認及び地理情報システムでの図面上での着色による確認の実施	確実に実施されている	人為的ミスを予防するためにも留意すること

学校教育課（令和5年1月19日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
10 16 68	小・中学校施設等の修繕が適切に行われないことにより児童及び生徒たちの安全で安心な学校生活が守れない	児童、生徒、教職員等、学校現場に携わる全ての人々が安心、安全に過ごせるよう修繕箇所に優先順位を付けて修繕を進める	確実に実施されている	引き続き対応策を検討、そして実施すること
26	児童及び生徒の要保護または準要保護の基礎資料となるひとり親世帯や低所得世帯の把握漏れ	福祉課や住民環境課が管理している父子又は母子家庭世帯あるいは低所得世帯の所得情報を正確に把握する	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

生涯学習課（令和5年1月13日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
25	コピー代として納入された現金の紛失	現金の取扱い方を検討するとともに、夜間については課長級職員しか開錠できない金庫にて保管	確実に実施されている	公金をいつまで金庫で保管するのかについて基準を明確にすること
31	不完全な施錠確認によって未施錠の見過ごしがあった場合には盗難や火災の危険性が増す	戸締りを確認するためにチェックリストを作成し、それをもって運用している	確実に実施されている	鍵の貸与や閉館時の施錠のあり方について検討すること

ハートピア安八（令和5年1月12日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
11	広報紙またはホームページでの情報掲載の際に誤った内容、または誤字、脱字の状態に掲載してしまう	アクセシビリティルール（視覚障害者対応）に沿った文字編集とともに複数の職員での確認を徹底する	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
18	施設利用状況並びに利用料の集計誤り	複数の職員で確認	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

総合体育館（令和5年1月11日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
14	行事や施設使用に係る納付書発行の遅延と誤った金額での使用料の請求	複数の職員での施設使用の内容等と使用金額を確認する	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
51	総合運動公園の維持管理に係る施設管理委託契約での委託金額等の契約誤り	関係書類等を複数の職員で確認する	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

給食センター（令和5年1月19日実施）

番号	リスク	対応策	モニタリング	町長所見
18	米飯自動炊飯システムの老朽化による業務への支障	1回/年の点検実施、並びに委託米飯を2回/月とし、不測の事態でも対応可とした	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した
22	ボイラーの管理不十分による業務への支障	毎月の点検を実施、修繕については迅速に対応	確実に実施されている	対策が実施されていることを確認した

(7) 取り組みによる効果

- ① 耐震補強工事に伴う執務室変更に係るリスクの洗い出しとその対策の検討については、部門ごとで洗い出されたリスクを集約したものが最終的には庁舎全体でのリスクであると捉えることができることから、引き続き、組織全体で当該リスクに対応していく意識が高まったと評価できる。
- ② 3点セット（業務手順書、業務フロー、リスクコントロールマトリックス）の作成により、部門ごとでのリスク対策が実践され、加えて業務の中で業務内容を文章や図で表すことによる可視化、かつ業務手順に潜在する様々なリスクを列挙することによりリスクごとに対策している統制（コントロール）の対応付けが標準化してきたと評価できる。
- ③ これまで5年間の取り組みで通常業務に関して洗い出されたリスクは1,174件から1,374件へと増加した。これは新たな業務の発生により、それに付随するリスクが新たに予見されたことによるものである。一方で未対策となっているリスクは202件から21件へと約10分の1にまで減少した。これは、新たな業務に係るリスクが増加したとしても、これまでの取り組みにより職員一人ひとりのリスクへの対応能力が高まり、積極的に対策できた成果であると考えられる。

以上のことから、これまでの5年間の取り組みによって『職員一人ひとりの事務処理の適正さを確保する上でのリスクを洗い出し、コントロールする意識と能力が確実に高まった』と評価できる。

[リスク数の推移]

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
リスク数	1,174	1,300	1,351	1,360	1,374
未対策リスク	202	92	59	25	21

## (8) 今後の課題

- ① 耐震補強工事期間中（令和5年4月～令和6年3月）は、来庁者の安全を最優先にしつつ、併せて執務室変更に伴う町からのご案内についても令和4年度と同様に、引き続き、リスクの予見と細心な対策と配慮をもって取り組む必要がある。
- ② 新型コロナの感染症法上の位置付けについて、政府の対策本部により5月8日に今の『2類相当』から季節性インフルエンザ等と同じ『5類』に移行する方針が決定されたところではあるが、これによって感染のリスクが消滅したわけではない。また、令和5年3月13日以降、個人の主体的な選択を尊重し、マスクの着用は個人の判断に委ねられることになるといった、これまで感染予防のために対策されていた行動制限等についても段階的に緩和されることが予想される。このことから、来庁者の安心・安全と町行政事務（業務）に支障が生じることの無いよう、引き続き、通常業務の中でのリスクの洗い出しと対策が必要である。
- ③ 地方公共団体の事務（業務）は、法令等の基準や解釈に基づいて執行されなければならないことは言うまでもないが、未だに一部の事務（業務）について過去からの踏襲や必要性のみを理由に施行しようとしているものが見受けられる。このようなことからコンプライアンス意識の向上を目的とする取り組みを継続的に推進していく必要がある。
- ④ リスクの中には一定の予算配分や増員が必要であるとして未対策のままになっているものもあるが、限られた財政状況下であっても予算を投入せず実行できるリスク対策を考える姿勢が必要である。
- ⑤ サポートが終了したOS（オペレーティングシステム）にて使用しているパソコンが散在している。順次、最新のOSに移行する必要がある。
- ⑥ あんばち業務見える化プランの取り組みが有効に機能するためには部門間を横断して対策が取り組まれ、その成果が示された上で評価される必要がある。

## 5 来年度の取り組み

- (1) 全庁的に共通するリスクの中から、発生頻度や町民・町政への影響度が高いものとして、特に対策のあり方を立てるべき6つのリスクの評価。
  - ① 郵送時の相手先誤り
  - ② 不適切な契約内容による業務委託
  - ③ 個人情報情報の漏洩・紛失
  - ④ 不適切な価格での契約
  - ⑤ 支払い誤り
  - ⑥ 現金の紛失

(2) 継続的な取り組みについてはこれまでの手法を用いながら対策を深めていく。

① リスクの洗い出しと対策（継続）

内部統制の活動の中で見直しを加えられていないリスクが少なからず存在する。P D C Aの基本に立ち帰り、既に対策済みであるリスクであっても、改めて各担当者がリスクを見直し、対策を深めることを推進する。

② 耐震補強工事に伴う執務室変更に係るリスクの洗い出しと対策。（随時・継続）

来庁者の安全を最優先にしつつ、通常業務の中で耐震補強工事の影響を受け各部門での業務が滞ることがないように、随時、リスクの洗い出しと対策を進めていく。

③ I Tシステムのリスクの洗い出しと対策（継続）

令和3年度に作成したI Tシステムチェックシートをベースとして課題の抽出と対策を部門ごとで実践する。

④ 3点セットによる業務の見える化（範囲を財務に関する事務に限定して継続）

財務に関する事務の分析と標準化を拡大するために業務手順書、業務フロー、リスクコントロールマトリックスの作成を実践する。

⑤ 実地検証による対策状況のモニタリング（継続）

財務に関する事務について整備上又は運用上の重大な不備にならないよう対策が講じられているか否かを各部門に出向き厳格に確認を行う。